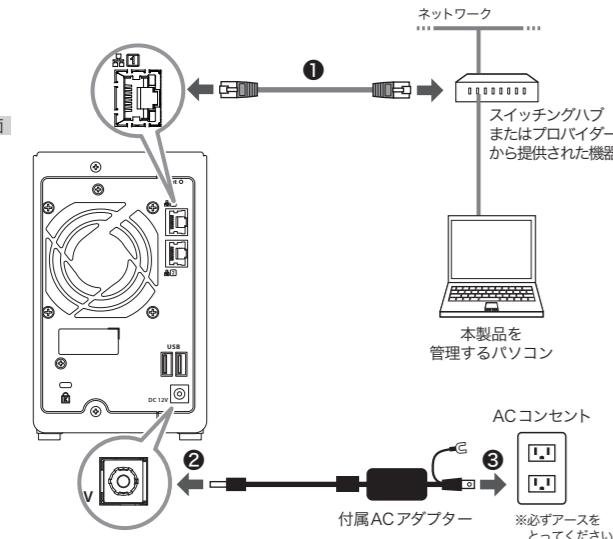


3 本製品を接続する

- 1 イラストを参考に、以下の手順で本製品を接続します。

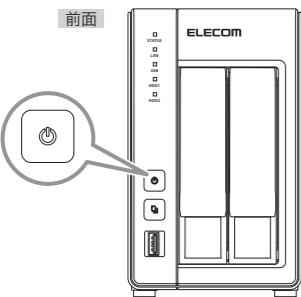


- ①本製品をご使用になるネットワークに本製品をLANケーブルで接続します。
- ②付属のACアダプターのDCプラグを本製品のDCジャックに差し込みます。
- ③付属のACアダプターの電源プラグをAC100Vのアース付き2ピンタイプのコンセントに接続します。

※必ずアースをとってください。

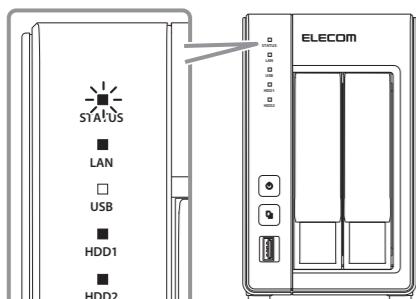
- 2 電源ボタンを押します。

短いブザー音が鳴り、HDDランプ/LANランプが点灯します。



- 3 長いブザー音が鳴れば起動完了です。

- ・STATUSランプが緑色に点灯します。
- ・起動が完了するまで数分かかります。



電源を切るには

- ①電源ボタンを1.5秒間押し続けてください。
- ②STATUSランプが点滅し始め、完了すると全てのランプが消灯します。

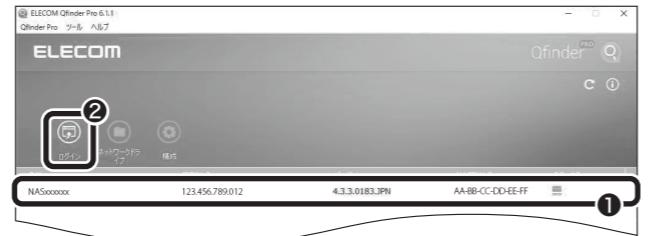
注意

必ず本製品の電源ボタンか、管理画面のシャットダウンから電源をオフにしてください。電源タップのスイッチを切るなど、本製品の電源ボタンを押さずに電源をオフにすると、データ消失したり、HDDを破損する恐れがあります。

4 管理画面のログインと設定用ツール

Windows版設定用ツールのインストール方法

- 1 本製品を管理するPCでブラウザを起動して、以下のURLにアクセスしてください。
<http://www.elecom.co.jp/r/qfinder>
- 2 表示された画面の指示に従って管理ツールをダウンロードを行ってください。
- 3 画面の指示に従ってインストール作業を行ってください。
- 4 デスクトップ上にある「QFinder Pro」のアイコンをダブルクリックして起動します。
- 5 リストに表示された本製品を選択し(1)、[ログイン]をクリック(2)します。

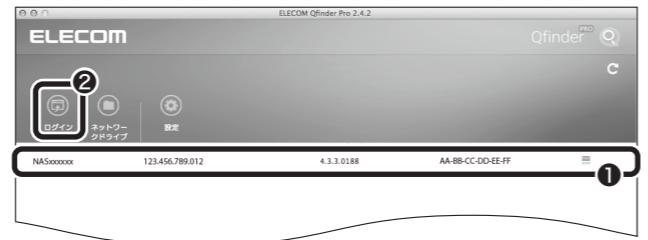


- 6 管理画面のログイン画面が表示されますので、ユーザー名とpasswordを入力してログインします。

[初期値] ユーザー名: admin パスワード: admin

Mac版設定用ツールのインストール方法

- 1 本製品を管理するMacでブラウザを起動して、以下のURLにアクセスしてください。
<http://www.elecom.co.jp/r/qfinder>
- 2 表示された画面の指示に従って管理ツールをダウンロードを行ってください。
- 3 画面の指示に従ってインストール作業を行ってください。
- 4 「アプリケーション」にある「ELECOM Qfinder Pro」をダブルクリックして起動します。
- 5 リストに表示された本製品を選択し(1)、[ログイン]をクリック(2)します。



- 6 管理画面のログイン画面が表示されますので、ユーザー名とpasswordを入力してログインします。

[初期値] ユーザー名: admin パスワード: admin

5 共有フォルダーにアクセスする

Windowsの場合 画面例はWindows 10の参考イメージです。

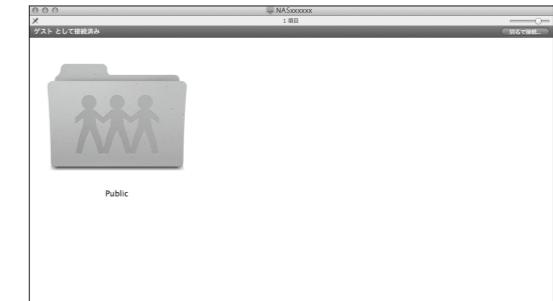
- 1 [スタート]→[エクスプローラー]をクリックします。



- 2 [NASxxxxxx(AFP)]をダブルクリックします。



- 3 共有フォルダが表示されます。



・はじめて接続する場合はアイコンが表示されるまでに時間がかかることがあります。

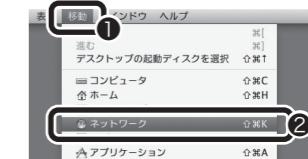
- 3 本製品の共有フォルダーが表示されます。



- ・Windows 7の場合は、[スタート]→[コンピューター](またはマイコンピューター)→[ネットワーク]: [コンピューター]の順で開き、表示された[NASxxxxxx]をクリックします。
- ・「NASxxxxxx」が見つからない場合は、「4 管理画面のログインと設定用ツール」で表示されたNSB-5A2BLシリーズのIPをウインドウのアドレスバーへ「¥¥192.168.1.150」の様に入力し、「Enter」キーを押します。
- ・NSB-5A2BLシリーズの初期設定は、DHCP(WAN/LANから取得)です。上位のルーターからIPを自動的に取得します。

Macの場合

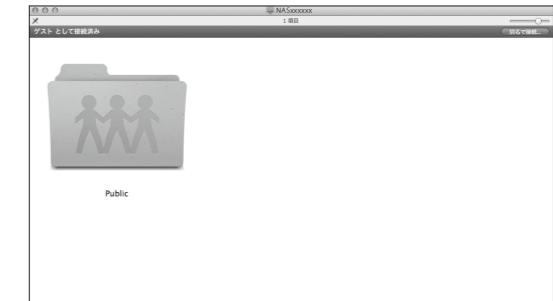
- 1 [移動]メニュー(1)→[ネットワーク](2)を選択します。



- 2 [NASxxxxxx(AFP)]をダブルクリックします。



- 3 共有フォルダが表示されます。



よりよくお使いいただくために

■ 本製品とシステム装置やハブ等のネットワーク装置を接続する際には、指定および制限事項を確認の上、ご使用ください。指定および制限事項を考慮しなかった場合、ネットワーク環境全体の伝送能力に問題が生じるおそれがあります。

廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

- ご利用の弊社製品を廃棄・譲渡等される際には、以下の事項にご注意ください。
 - パソコンおよび周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
 - ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行なうだけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。ハードディスクのデータが第三者に流出することがないよう全データの消去の対策をお願いいたします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなくパソコンおよび周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますので、ご注意ください。
 - 万一、盗難によりお客様のデータが流出した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。大切なデータを管理するため、盗難防止など必要な処置を講じていただけますようお願いいたします。

ハードディスクを廃棄する場合

- データ消去サービスのご案内

エレコムグループでは、ハードディスク上のデータを強磁気破壊方式(※)により完全に消去するサービスを有償にて行っております。重要なデータの保存に利用したハードディスクを廃棄する場合などにご利用ください。

※磁気記録装置に強磁界を印加し、物理破壊を伴わずに磁気データを破壊します。

磁気ヘッドを制御するためのサーボ情報や駆動用のマグネットの磁気も消去しますので、ディスクを再利用することはできません。

データ消去サービスの詳細については、ロジテック社のホームページでご紹介しておりますので、ご参照ください。

「データ復旧技術センター」:

http://www.logitec.co.jp/data_recovery